



勝 北地域の4つの保育所を1つに統合、新設します。今年度は、建設予定地の取得と測量部分を計上、平成21年度の開所をめざします。

勝北統合保育所建設事業（用地取得）
1億1、578万円

はぐくむ子育て

Memo

対象となるのは、勝北地域の日本原・広戸・新野・勝加茂の4保育所。施設の老朽化と少子化の影響で園児が減少していることによるものです。統合後は、現在行っている通常の保育と延長保育（午後7時までの預かり）に加え、一時保育や子育て相談、子育てサークル育成などの拠点となる子育て支援センターとしての機能も備える予定です。



働

く保護者への子育て支援として、保育所の特別保育を推進します。

特別保育事業（延長保育・一時保育・11時間開所・乳児保育等）
1億8、208万円

西

・南・向陽・佐良山・阿波小学校で耐震診断を行います。

小学校耐震診断委託料

3、510万円

地域組織活動補助事業（母親クラブ等活動補助金）

151万円

笑顔で暮らす福祉

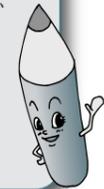
障害者福祉都市推進事業
784万円

毎 年秋に行っていた「津山国際交流車いす駅伝競走大会」に替えて「障害者福祉都市推進事業」を創設しました。10月から12月に障害者のスポーツ大会やマラソン大会を開くほか、バリアフリー事業の推進、リフト付き車両の貸し出しなどを計画しています。



Memo

車いす駅伝競走大会は、昭和63年に「福祉・国際交流・スポーツ」をテーマに始まりました。毎年、国内外から車いすランナーが集い、選手の案内や周辺警備など多くのボランティアのみなさんの力で支えられてきました。18回を重ねた大会は、市民にも福祉の意識を深めるなど大きな成果をあげてきましたが、福祉のまちづくりをより進めるために、ほかの施策を展開していくこととしました。



地域福祉1-T活用事業
23万円

一

人暮らしの病弱な高齢者宅にセンサー式緊急通報システムの機器を設置し、24時間見守ります。万が一、病気などで倒れてもセンサーが感知し、あらかじめ登録しておいた家族や近所の人に知らせることができます。

災害時要援護者情報把握事業
102万円

地

区の民生委員にお願いし、高齢者などの災害弱者となりうる人の情報を把握します。個人の了解があれば、災害などのときに消防や警察とも情報が共有できるようになります。

そのほかのおもな事業

- 防犯対策等事業（防犯灯設置補助） 200万円
- 津山市地域づくり基金積立金 10億円
合併地域の一体感を生むための催しに使うことを目的とした基金の積立金です。この基金は、原資（元金）を取り崩すことなく、利息で運用します。
- 施設基本計画・最終処分場基本構想策定業務委託料 1、000万円
新しいごみ処理センターの施設内容・構造などについて、総合的・技術的に検討した計画・構想を策定します。
- 国民保護計画策定関係費 539万円

Memo

国民保護法は、正式には「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」といい、武力攻撃事態などのときに、国民の生命や身体、財産の保護を図ることを目的としています。この計画では津山市の責務や役割分担を明確にし、国の方針のもとで、市として万全の措置を取ることができるようにします。



● 体育施設予約システム更新事業 2、282万円
※14ページに関連記事あり

● 加茂町スポーツセンター体操器具改修事業 1、057万円

● 県産材利用住宅リフォーム補助金 300万円
※21ページに関連記事あり

● 交通改善推進事業（津山・柵原線共同バス運行） 115万円
柵原星のふる里バスが7月1日から津山市と美咲町との共同運行となりました。

● 観光キャンペーン事業（観光DVD作成事業） 100万円

● 経営体育成基金整備事業（宮部地区ほか） 5、058万円

● 地域農業システム事業（上横野地区ほか） 1、040万円

● 指定文化財等保存管理事業 993万円
なにと

問い合わせ先 財政課 02-2020